

ま ち づ く り

株式会社による

新しいまちづくりが

今、動き出す

町民パワーが結集した (株)出石まちづくり公社

少子高齢化社会の現在、まちづくりに悩んでいるのは、どのまちも同じこと。地方の時代といわれて久しいけれど、なかなか思うように活性化できないのが現状です。そのような中、出石町では第3セ

クターの「株式会社出石まちづくり公社」を平成10年6月30日に設立しました。第3セクターは全国にたくさんありますが、出石町の特徴は、人口1万1千人の小さな町であるにもかかわらず、出資金5000万円のうち、出石町2500万円、出石町商工会300万円以外の出資を165人の町民の皆さんによって集めてしまっ



出石城下町の町並みを大切にしたいと考えています。

TMOとしての まちづくりも始動

このような活動の基盤を背景に、町民の活力と発想を活かした第3セクター設立の機運が高まり、「出石町の将来を展望したまちづくりに貢献すること」をめざして、多くの町民が参加するまちづくり公社が設立されたのです。

それぞれの協力のもとに、今後のまちづくりが進められることになりました。出石町も支援策を検討中です。(株)出石まちづくり公社は、出石町観光協会からの事業部門を引き継ぎ、いずし観光センター特産店、喫茶店「つっせん」、そば茶屋「石城閣」、町立武家長屋資料館の維持管理をおこなってきました。今後はTMOとして



ならず、出資金5000万円のうち、出石町2500万円、出石町商工会300万円以外の出資を165人の町民の皆さんによって集めてしまっ

たこと。出石町民の皆さんの心意気を感じずにはおられません。出石町のパワーの源を探ってみたいと思います。城下町出石は、年間100万人を越す観光客が訪れるまちですが、単に観光地というだけではなく、住んでいる人々の町並みや景観への思いがあるのです。昭和63年「活かせ町並み、創ろう景観」を合言葉に「出石城下町を活かす会」が発足し、約180人の会員を誇っています。美しい自然と歴史遺産に恵まれた出石町の明日へのまちづくりについて、考え提言し行動してきました。さらに近年では、「女性たちのまちづくり会議」が組織されるなど、さまざまなグループがまちづくりのための調査・研究を重ねてきました。

平成10年6月には、中心市街地の活性化をめざした中心市街地活性化法が整備されました。出石町ではさつき委員を設置し、平成11年3月出石町中心市街地活性化基本計画を策定。この基本計画に沿った(株)出石まちづくり公社の中小商業高度化(TMO)事業構想は平成11年5月、出石町の認定を受けました。これによって、(株)出石まちづくり公社は中小商業高度化事業構想をおこなうTMO(認定構想推進事業者)となり、出石町と(株)出石まちづくり公社、そして出石町商工会がそ

- 集合貸店舗事業
 - 空き地空き店舗の有効活用事業
 - 交流施設の整備
 - 歩行者車椅子専用橋の実現
 - 観光PR施設の設置
 - 公共施設の維持管理事業
 - 出石城下町商店街活性化会議の主宰などもおこなうことになりました。
- まず、最初の事業として、今年4月に集合貸店舗「出石びっ蔵」をオープン。中心商店街の活性化をはかるため、登城門のそば河川公園隣の空き地に、6つの屋根が連なった城下町にふさわしい蔵ふうづくりの建物

は

 **元気印10**
のまちたち
The town is in high spirits

口

マ

シ



出石びっ蔵には7店舗のお店が軒を並べています



農家直営 道しるべ
地元でとれた新鮮な野菜が並び、無農薬の安全食品にこだわっている。生活改善グループの皆さんがつくった加工品もある。



手づくりと本物追求の店 味よし本店
但馬・丹後の特産品を販売。本物志向の良い素材を揃えている。その場で手焼きしている素材にこだわったマドレーヌは味わう価値あり。



かばん工房 RyuZo
工場直売のかばんだから、良いものが安く手に入る。別注・景品・カバン修理などお気軽に相談のしてくれる。工場見学もOK!



またたび処 一輪亭 内堀店
猫の大好きなまたたびの実を使って、またたびうどんを開発。またたびは腹痛・腰痛の漢方薬にも使われ、肥満防止の効果もある健康食品。



ファーストフード RINDOU
アイスクリーム、ライスバーガー、ドーナツ、ジュースなどがずらり。眺めの良い2階はセルフサービスのお食事スペース。

籐・竹の専門店 づくり工房 夢ごころ
但馬の職人がてづくりする籐製品。自然の味わいとぬくもりをお届けしたい。山のついで編んだ製品や竹製品もある。



草木染めの店 染工房 織染彩(しまさい)
自分のところで織った反物を、桜、梅、茜など自然にあるもので染めている。かわいらしい物もたくさん揃っている。

を新築し、7つのお店が営業中。50軒からあるそば屋ではなく、商店街に不足しているもの、ひと工夫した商品をそれぞれが販売しています。地元消費者の利便性の向上はもちろんのこと、この新たな小売商業群の誕生が観光客の回遊性を促進し、商店街が人々が行き来する交流空間として再生するきっかけになるものと期待されています。

また、出石町内外に大型店や郊外

型スーパーが進出したことで、消費者がそちらへ流れ、さらに高齢化や後継者不足などにより、中心市街地商店街に空洞化現象がおこり、空き家や空き店舗が目立つようになってきました。この空き地や空き店舗を有効活用するために、近隣の農家と提携した新鮮野菜の販売や手づくり工房などができないかと考えています。他にも町屋ギャラリーや休憩所の整備などをおこない、「歩いて楽しい空

間」を演出したり、空き家を民宿やコテージとして活用した田舎暮らし体験を提案したりと、さまざまなアイデアを実現するためにがんばっています。

自分の町の良さを知り 誇りを持って実行

出石の町をヒューマンスケールの平和の城下町にしたい。そのために、こうしたらどうだろう、あれもやっ

てみたい...とまちづくりへの夢はつきません。そこにも、城下町出石の町並みをしっかり守ったうえでのまちづくりであることを、皆さんが認識されているからこそ、足並みの揃った思い切ったまちづくりができるのでしようね。その認識の奥にあるものは、自分の住むまちの良さを充分にわかっている自信のように思いました。(株)出石まちづくり公社は、果てしない夢に向かって動き出しました。

- 株式会社出石まちづくり公社
〒668-0214 兵庫県出石郡出石町内町111番地の1 TEL0796(52)6045 FAX0796(52)5900
- 出石びっ蔵 TEL & FAX 0796(52)3223
- 手づくりと本物追求の店 味よし本店 / TEL & FAX 0796(53)2156
- かばん工房 RyuZo / TEL & FAX 0796(53)2224
- 籐・竹の専門店 夢ごころ / TEL & FAX 0796(52)6595
- 農家直営 道しるべ / TEL & FAX 0796(53)2323
- 草木染めの店 織染彩 / TEL 0796(52)5447
- ファーストフード RINDOU / TEL 0796(52)0377
- またたび処 一輪亭 内堀店 / TEL & FAX 0796(52)6452